

令和3年度退職教員の紹介

部 局 名	定量生命科学研究所	
氏 名	堀越 正美	
職 名	准教授	
本学在職期間	平成4年5月～令和4年3月	
所 属	発生分化構造研究分野	
専 門 分 野	生化学、分子生物学、遺伝学、構造生物学、情報生物学	
略 歴	<p>昭和55年3月 東京大学薬学部製薬化学科卒業</p> <p>昭和57年3月 東京大学大学院薬学系研究科生命薬学専攻修士課程修了</p> <p>昭和60年3月 同上 博士課程修了</p> <p>昭和60年3月 薬学博士取得</p> <p>昭和60年4月 日本学術振興会奨励研究員</p> <p>昭和60年5月 ロックフェラー大学生化学・分子生物学研究室・博士研究員</p> <p>平成元年2月 同上 ・ Assistant Prof.</p> <p>平成4年5月 東京大学応用微生物研究所・助教授</p> <p>平成5年4月 東京大学分子細胞生物学研究所・助教授</p> <p>平成9年10月 科学技術振興事業団創造科学技術推進事業 (ERATO)</p> <p>～平成15年3月 堀越ジーンセレクタープロジェクト総括責任者 (兼任)</p> <p>平成19年4月 東京大学分子細胞生物学研究所・准教授</p> <p>平成30年4月 東京大学定量生命科学研究所・准教授</p>	
研 究 内 容	<p>Kimura, Akatsuki., Umehara, Takashi., & Horikoshi, Masami. "Chromosomal gradient of histone acetylation established by Sas2p and Sir2p functions as a shield against gene silencing." <i>Nature Genetics</i> 32 (2002): 370-377.</p> <p>Natsume, Ryo., Eitoku, Masamitsu., Akai, Yusuke., Sano, Norihiko., Horikoshi, Masami., & Senda, Toshiya. "Structure and function of the histone chaperone CIA/ASF1 complexed with histones H3 and H4." <i>Nature</i> 446 (2007): 338-341.</p>	